

#### 4 施策目標達成に向けた施策と事業・取組み

### 施策目標 1 安全でおいしい水の供給

#### 基本施策 1-1 水質管理の充実・強化

##### 施策 1-1-1 水源水質の保全

水源保全に係るお客様の理解や意識の高揚を図るため、広報の充実やイベントの開催などを行います。

また、「信濃川・阿賀野川両水系水質協議会」、「信濃川水系水質汚濁対策連絡協議会」、「阿賀野川水系水質汚濁対策連絡協議会」や上流域との連携を深め、水源水質の保全活動を推進していきます。

##### 【事業・取組み】

- 信濃川・阿賀野川両水系水質協議会等との連携
- 水源保全の啓発活動の実施

##### 施策 1-1-2 水質監視体制の強化

本市は、信濃川・阿賀野川水系において、最下流部に位置していることから、都市排水や油脂類流出の影響を受けやすい地域です。水質検査機器等の整備や、水質検査全般において第三者評価を受けながら、高い技術力で水質検査を行い、給水栓水はもとより、水源の水質変動を迅速かつ的確に把握します。

##### 【事業・取組み】

- 水質検査機器の保守点検と整備
- 水質管理センター施設の整備



#### 基本施策 1-2 浄水処理の充実

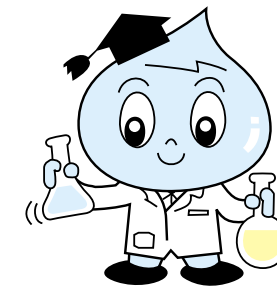
##### 施策 1-2-1 おいしい水プロジェクト

水道水質に対するお客様ニーズは高度化しており、安全性はもとより、「おいしさ」に関するお客様の関心は高まりをみせています。

そこで、国が定めた水質基準よりも高いレベルでの本市独自の「おいしさ基準（管理目標値）」を定め、より「おいしい水」の供給に取り組んでいきます。

##### 【事業・取組み】

- 新潟市独自の水質目標の設定と管理



##### 施策 1-2-2 水源水質に応じた浄水処理の適正化

水道水源である河川表流水は1年を通じて水質も大きく変化することから、常に水質監視を行い、河川水質の変化に応じて適正な浄水処理を行う必要があります。

このため、近年の浄水処理技術を積極的に採り入れるなど、浄水処理の最適化を図ります。

##### 【事業・取組み】

- 高pH時の最適凝集処理の調査・研究

#### 基本施策 1-3 給水の安全性確保

##### 施策 1-3-1 鉛給水管対策の推進

浄水場でpHを一定にコントロールし、鉛の溶出を抑えるとともに、残存する鉛給水管を積極的に更新していきます。

##### 【事業・取組み】

- 鉛給水管対策事業